

資料1 地震発災後1ヶ月間(3/11~4/11)におけるTEC-FORCE活動状況

①【発災当日】計62名

- ・市町村等に43名を派遣
- ・ヘリ3機が現地調査
(5機が東日本へ移動)

②【発災翌日】計397名

- ・市町村等に111名派遣(以降継続)
- ・被災状況調査のため247名を派遣
- ・通信確保のため
衛星通信局3台、4名を派遣 等

③【3日後】計511名【4日後】計521名

- ・被災状況調査のため323名に派遣を増強
- ・被災地の通信確保のため衛星通信局8台、9名を増強
- ・被災市町村のニーズをもとに救援物資の調達を開始

④【発災後1ヶ月間】延べ9,749名

- ・被災状況を踏まえ、応急復旧、自治体支援、災害対策機械操作等の部隊を派遣

【全国の地方整備局からの派遣状況】

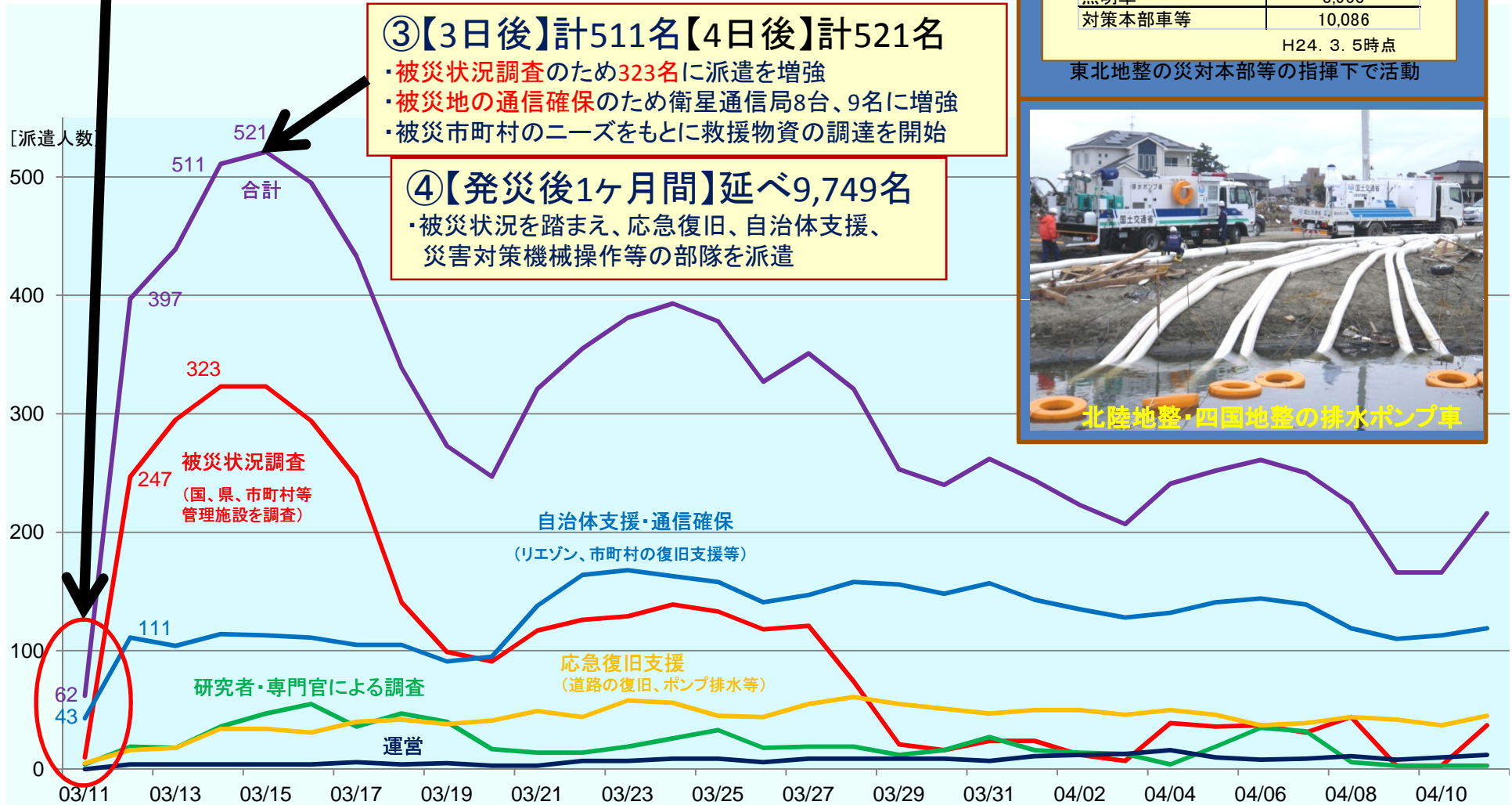
	延べ出動数
TEC-FORCE隊員	18,115
衛星通信車	537
可搬式衛星通信局	1,998
排水ポンプ車	10,310
照明車	3,953
対策本部車等	10,086

H24. 3. 5時点

東北地整の災対本部等の指揮下で活動



北陸地整・四国地整の排水ポンプ車



注1: 延べ出動数の単位は人日、台日。注2: 応急復旧はTEC-FORCE、東北地方整備局職員、地元及び各地の建設業者が実施。

